

● 世界の主な地震

令和元年（2019年）5月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

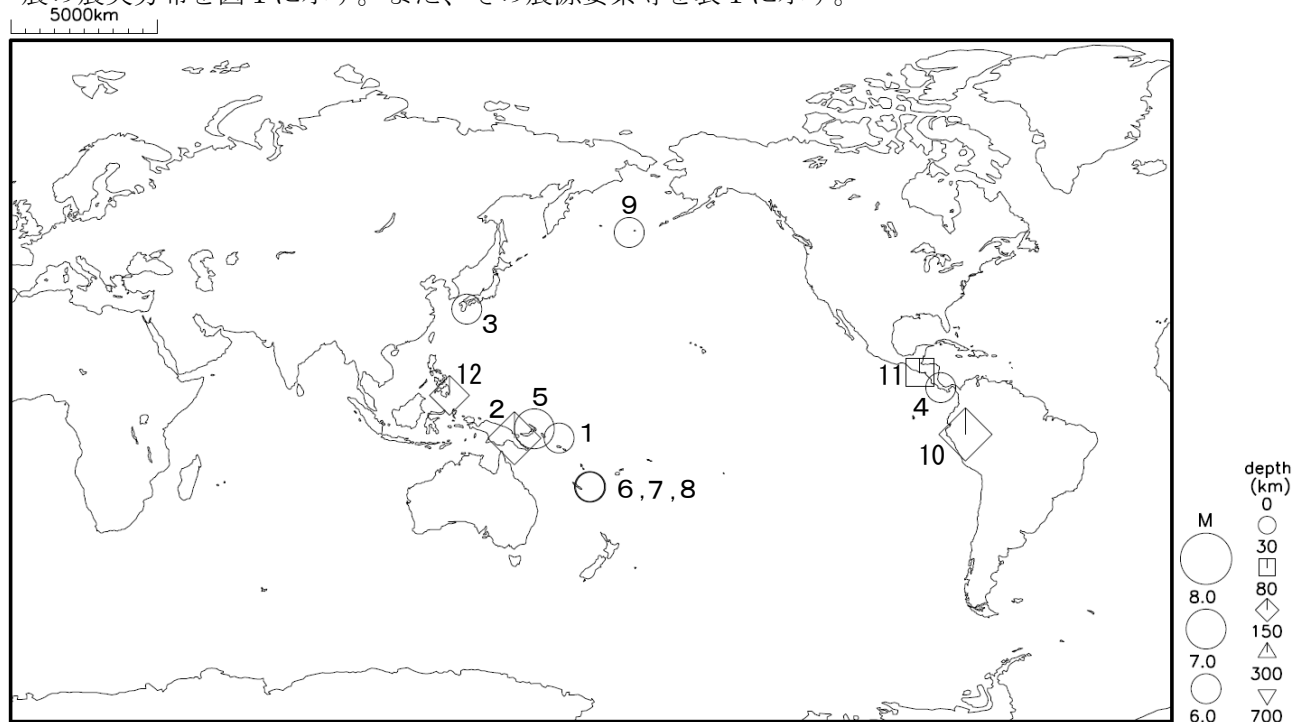


図1 令和元年（2019年）5月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和元年（2019年）5月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03日16時25分	S06° 55.6′	E160° 08.3′	10			6.2	ブーゲンビルーソロモン諸島			
2	07日06時19分	S06° 58.4′	E146° 27.0′	146			(7.1)	バブアニューギニア、ニューギニア東部		○	○
3	10日08時48分	N31° 48.0′	E131° 58.4′	25		6.3	(6.2)	日向灘	軽傷者2人		
4	13日04時24分	N08° 36.5′	W082° 50.3′	19			6.1	パナマーコスタリカ国境			
5	14日21時58分	S04° 04.8′	E152° 34.1′	10			(7.6)	バブアニューギニア、ニューブリテン		○	○
6	19日10時23分	S21° 40.2′	E169° 48.2′	20			6.3	ローヤリティー諸島南東方			
7	19日23時27分	S21° 44.3′	E169° 34.4′	20			6.0	ローヤリティー諸島南東方			
8	19日23時56分	S21° 36.4′	E169° 28.1′	20			6.3	ローヤリティー諸島南東方			
9	23日17時45分	N51° 21.7′	W178° 19.8′	28			6.1	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
10	26日16時41分	S05° 48.4′	W075° 15.8′	123			(7.9)	ペルー北部	死者2人など		○
11	30日18時03分	N13° 14.5′	W089° 16.3′	65			6.6	エルサルバドル			
12	31日19時12分	N06° 15.8′	E126° 33.1′	90			6.1	フィリピン諸島、ミンダナオ			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2019年5月31日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。